

特別講演1 10月9日(木) 14:00~15:00 第1会場(鶴1/2 翔・舞)

座長：中島裕史(千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学)

SL1 粘膜免疫学に立脚した次世代型ワクチン研究開発清野 宏^{1,2,3,4}

国立大学法人 千葉大学 未来医療教育研究機構¹, カリフォルニア大学サンディエゴ校 医学部², 国立大学法人 千葉大学医学部附属病院 ヒト粘膜ワクチン学部門³, 千葉大学未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点⁴

特別講演2 10月10日(金) 10:40~11:40 第1会場(鶴1/2 翔・舞)

座長：田中良哉(産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座)

SL2 睡眠の謎に挑む：原理の追求から社会実装まで

柳沢正史

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構

教育講演1 10月10日(金) 9:00~9:45 第2会場(鶴1/4 悠)

座長：渥美達也(北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学)

EL1 T細胞のセルフ・ネオセルフ識別機構：新たな自己免疫疾患発症メカニズム荒瀬 尚^{1,2}

大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫化学¹, 大阪大学微生物病研究所 免疫化学分野²

教育講演2 10月10日(金) 9:45~10:30 第2会場(鶴1/4 悠)

座長：藤尾圭志(東京大学大学院医学系研究科 内科学専攻アレルギー・リウマチ学)

EL2 臨床研究におけるAI・データサイエンスの活用川上英良^{1,2,3}

千葉大学大学院医学研究院 人工知能(AI)医学¹, 理化学研究所 数理創造研究センター(iTHEMS)², 理化学研究所 生命医科学研究センター(IMS)³

シンポジウム1 10月9日(木) 8:30~10:00 第1会場(鶴1/2 翔・舞)**アレルギー最前線**

座長：中島裕史(千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学)

三木春香(筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学)

SY1-1 細胞死選択機構からみた好酸球性炎症

植木重治

秋田大学大学院 総合診療・検査診断学講座

SY1-2 アレルギーマーチを予防する-乳児サンプルの解析と予防ターゲット探索-

松岡悠美

大阪大学免疫学フロンティア研究センター 皮膚アレルギー生体防御

SY1-3 重症アレルギー疾患を主徴とする先天性免疫異常症森田英明^{1,2}

国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部¹, 国立成育医療研究センター アレルギーセンター²

SY1-4 マスト細胞の機能的多様性と新規細胞株 cSIMVA1の樹立

倉島洋介^{1,2,3}

千葉大学大学院医学研究院 イノベーション医学
研究領域¹, 千葉大学 国際高等研究基幹², 未来
粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点 (cSIMVa)
粘膜疾患制御学研究室³

シンポジウム2 10月9日 (木) 10:10~11:40 第1会場 (鶴1/2 翔・舞)

■免疫関連有害事象を乗り越える

座長：鳥越俊彦（札幌医科大学医学部 病理学第一講座）

村上孝作（京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター がん免疫治療臨床免疫学部門）

SY2-1 腫瘍循環器からみたirAEの課題と展望—レジスト リと前向き研究から見えてきたもの—

田村雄一

国際医療福祉大学三田病院 循環器内科

SY2-2 神経・筋irAEの病態機序解明の課題と展望

鈴木重明

東京都立神経病院 脳神経内科

SY2-3 皮膚免疫からみたヒトirAEの特徴と乗り越え方

門野岳史

聖マリアンナ医科大学皮膚科

SY2-4 ICIに伴う消化器関連irAEの現状と課題

小玉尚宏

大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学講座

SY2-5 シングルセルTCR解析によるirAE肝炎のターゲッ ト抗原の解明

久保輝文

札幌医科大学医学部 病理学講座

シンポジウム3 10月9日 (木) 15:10~16:40 第1会場 (鶴1/2 翔・舞)

■分子標的治療から考える疾患病態

座長：田村直人（順天堂大学医学部 膠原病内科）

神田浩子（東京大学大学院医学系研究科 免疫疾患治療センター）

SY3-1 IL-23シグナルと炎症性腸疾患病態の理解

三上洋平, 金井隆典

慶應義塾大学医学部 内科学（消化器）

SY3-2 分子標的治療が解き明かす関節リウマチの多様な 病態

川畑仁人

聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレ
ルギー内科学

SY3-3 血管炎

田村直人

順天堂大学医学部 膠原病内科

SY3-4 IL-23/IL-17軸を標的とした治療から考える乾癬・ 乾癬性関節炎の病態理解の進展

柴田 彩

東京大学大学院医学系研究科 皮膚科

SY3-5 全身性エリテマトーデスの分子標的治療

中山田真吾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座

シンポジウム4 10月10日（金）9:00～10:30 第1会場（鶴1/2 翔・舞）**疾患局所病変を考える**

座長：松本 功（筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学）

熊ノ郷淳（大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学）

SY4-1 がんの不均一性解明に向けてのマルチオミックス空間解析の試行

鈴木 穰

東京大学大学院新領域創成科学研究科附属 生命データサイエンスセンター

SY4-2 空間・細胞間ダイナミズムから導く肺線維症の病変局所解析

福島清春

大阪大学 呼吸器・免疫内科学講座

SY4-3 全身性硬化症の皮膚病変を考える ～統合的疾患因子としての転写因子FLI1の役割～

浅野善英

東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 皮膚科学分野

SY4-4 B細胞除去療法下におけるmRNAワクチン局所免疫応答

浅島弘充, 松本 功

筑波大学医学医療系膠原病リウマチアレルギー内科学

シンポジウム5 10月10日（金）14:40～16:10 第1会場（鶴1/2 翔・舞）**免疫疾患の移行期医療を考える（日本小児リウマチ学会 合同シンポジウム）**

座長：森尾友宏（東京科学大学高等研究府 免疫・分子医学研究室）

井上祐三朗（千葉大学大学院医学研究院 総合医科学）

SY5-1 小児科医が考える移行期医療～リウマチ性疾患の移行支援を中心に～森 雅亮^{1,2}東京科学大学 生涯免疫医療実装講座¹, 聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科²**SY5-2** 成人診療科医が考える移行期医療

井田弘明

久留米大学医学部 呼吸器・神経・膠原病内科

SY5-3 移行期医療を経験してこなかった成人患者からみる移行期医療

井貝あんり

自己炎症疾患友の会

SY5-4 炎症性腸疾患患者の成人移行支援

熊谷秀規

自治医科大学 小児科学

SY5-5 先天性免疫異常症における移行期医療の課題

石村匡崇

九州大学医学研究院 周産期・小児医療学講座（小児科）

SY5-6 小児期発症慢性疾患患者の自立支援—看護師の立場から

丸 光恵

淀川キリスト教病院

ワークショップ1 10月9日(木) 8:30~10:00 第2会場(鶴1/4 悠)**■局所免疫疾患 1 神経・筋**

座長：宮本勝一（和歌山県立医科大学 脳神経内科）

磯部紀子（九州大学大学院医学研究院 神経内科学）

BS1 免疫学的視点からみる神経変性病態

木村公俊

京都大学大学院医学研究科 多系統萎縮症治療学講座

W1-1 Ras guanyl-releasing protein 1 (RasGRP1) は炎症性筋疾患を増悪させる

木瀬真吏奈, 梅澤夏佳, 鳶村美来, 達 日罕, 齋藤鉄也, 保田晋助

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 膠原病・リウマチ内科学

W1-2 神経障害性疼痛におけるSemaphorin 3Eの病態的意義解明と新規治療標的としての検討吉富小都¹, 藤井敬之¹, 賀集 薫¹, 井ノ上有香¹, 本田裕之^{2,3}, 宮地佑希野¹, 磯部紀子¹九州大学大学院医学研究院 神経内科学¹, 九州大学大学院医学研究院 神経病理学², 独立行政法人国立病院機構 大牟田病院³**W1-3** 筋における炎症と変性—封入体筋炎を中心に—

山下 賢

国際医療福祉大学医学部 脳神経内科学

W1-4 軸索を守るために：CIDP・AIDPにおける軸索変性とその制御

三澤園子

東京科学大学 脳神経病態学分野

ワークショップ2 10月9日(木) 8:30~10:00 第3会場(鶴1/4 麗)**■局所免疫疾患 2 皮膚・眼**

座長：園田康平（九州大学大学院医学研究院 眼科学）

浅野善英（東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 皮膚科学分野）

BS2 Resident memory T cell に基づく皮膚疾患と併存症の病態理解

渡邊 玲

順天堂大学医学部 皮膚科学

W2-1 サルコイドーシスの新しい病態理解中溝 聡^{1,2}京都大学大学院医学研究科 先端医療基盤共同研究講座¹, 京都大学大学院医学研究科 皮膚科学²**W2-2** 結膜杯細胞ムチンのシアル化とアレルギー性結膜疾患松澤 萌^{1,2}, 安藤智暁², 海老原伸行¹, 北浦次郎²順天堂大学医学部附属浦安病院 眼科¹, 順天堂大学 アトピー疾患研究センター²**W2-3** Antigen-Screening System for MAIT cells in EAU and Activating Substances IdentificationXUE YANQI¹, 柴田健輔^{2,3,4}, 福井千博¹, 山名智志¹, 長谷川栄一¹, 八幡信代², 園田康平¹九州大学大学院医学研究院 眼科学分野¹, 九州大学大学院医学研究院眼病理 イメージング科学分野², 山口大学大学院医学研究科微生物学 免疫学分野³, 大阪大学微生物病研究所 分子免疫学分野⁴

W2-4 GAPによる経結膜物質輸送のアレルギー性結膜炎治療と薬物輸送への応用

久米泰治^{1,2}, 安藤智暁², 松本圭司^{1,2,3},
木村芽以子^{1,2}, 松澤 萌^{1,2}, 伊沢久未²,
貝谷綾子², 前原明絵², 奥村 康²,
中尾新太郎³, 海老原伸行¹, 北浦次郎²

順天堂大学医学部附属浦安病院 眼科¹, 順天堂大学 アトピー疾患研究センター², 順天堂大学 眼科学³

W2-5 東北大学皮膚科における全身性硬化症に対するトシリズマブの長期使用経験と臨床的検討

瀬川雄一郎, 高橋岳浩, 高橋拓矢,
岡 謙太, 神林由美, 高橋隼也, 浅野善英
東北大学大学院医学系研究科 皮膚科学分野

ワークショップ3 10月9日(木) 10:10~11:40 第2会場(鶴1/4 悠)

■全身性免疫疾患 1 獲得免疫

座長：松下雅和（順天堂大学医学部 膠原病内科）

金子祐子（慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科）

BS3 獲得免疫の基礎知識

高橋勇人

慶應義塾大学医学部 皮膚科

W3-1 独自のシーケンス技術を用いた関節リウマチリスク多型機能の解明

河野通大^{1,2}, 波多野裕明^{1,2},
浅原健一郎², バゲルザデレザ^{1,2},
川島 麗², 荒川貴博², 中野正博²,
石垣和慶^{1,2,3}

慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学教室¹, 理化学研究所 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム², 慶應義塾大学 ヒト生物学・微生物叢-量子計算研究センター(Bio2Q)³

W3-2 転写因子MTF-1による滑膜線維芽細胞のスーパーエンハンサーを介した関節炎の制御機構の解明

高澤郁夫¹, 中嶋荘太郎¹, 岡本一男^{2,3},
吉原理紗¹, 岡村僚久⁴, 高柳 広⁵,
土屋遥香¹, 藤尾圭志¹

東京大学大学院医学系研究科 アレルギーリウマチ学¹, 東京大学大学院医学系研究科 骨免疫学², 金沢大学 がん進展制御研究所 免疫環境ダイナミクス研究分野³, 東京大学大学院医学系研究科 免疫疾患機能ゲノム学⁴, 東京大学大学院医学系研究科 免疫学⁵

W3-3 HLAクラスIIネオ抗原を認識する細胞傷害性CD4⁺T細胞の同定と特性解析

時田芹奈, 房川美渚, 村田憲治,
鳥越俊彦, 廣橋良彦, 金関貴幸

札幌医科大学 医学部 医学科 病理学講座 病理学第一分野

W3-4 モデルマウスを用いた全身性エリテマトーデスにおける脂肪酸伸長酵素Elovl6の役割の解析

西野凌平, 近藤裕也, 谷村玲央菜,
佐藤亮太, 西山泰平, 清水 優,
大山綾子, 北田綾子, 安部沙織,
浅島弘充, 三木春香, 坪井洋人, 松本 功
筑波大学 医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学

W3-5 炎症性筋疾患における自己抗体の役割

安倍能之

順天堂大学医学部 膠原病内科

W3-6 自己免疫疾患の病変組織局所における自己抗体産生

竹下 勝

慶應義塾大学医学部 リウマチ膠原病内科

ワークショップ4 10月9日(木) 10:10~11:40 第3会場(鶴1/4 麗)**■病態横断的サイトカイン研究**

座長：三宅幸子(順天堂大学医学部 免疫学)

保田晋助(東京科学大学大学院医歯学総合研究科 膠原病・リウマチ内科学)

BS4 I型インターフェロン

高岡晃教

北海道大学 遺伝子病制御研究所

W4-1 膠原病領域におけるサイトカインの役割

橋本 求

大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学

W4-2 神経免疫疾患におけるサイトカインの役割と治療

千原典夫

神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学

W4-3 皮膚疾患における治療標的としてのサイトカイン

多田弥生

帝京大学医学部 皮膚科学講座

W4-4 関節リウマチ再燃メカニズムの解明へ
関節内レジデントメモリーT細胞の形成・維持に
おけるRA-FLSの寄与宮下雄輔^{1,2}, Yang Yang²,
Madison Mangin²,
Peter Nigrovic^{2,3}, 中村公俊¹,
Margaret Chang²熊本大学病院¹, Boston Children's Hospital²,
Brigham and Women's Hospital³**W4-5** Biphasic補助刺激受容体2B4を利用したサイトカ
イン放出症候群を回避するCAR-T細胞の開発若松 英¹, 松島遼平², 町山裕亮¹,
西 航², 豊田博子¹, 古畑昌枝¹,
西嶋 仁¹, 竹内 新¹, 鈴木 実²,
横須賀忠¹東京医科大学 免疫学分野¹, 熊本大学 呼吸器外
科²**ワークショップ5** 10月9日(木) 15:10~16:40 第2会場(鶴1/4 悠)**■全身性免疫疾患 2 自然免疫**

座長：亀田秀人(東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野)

福島 聡(熊本大学大学院生命科学研究部 皮膚病態治療再建学講座)

BS5 自然免疫とは？

相澤志保子

日本大学医学部 病態病理学系 微生物学分野

W5-1 腫瘍免疫におけるマクロファージの病理

菰原義弘

熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学

W5-2 自然免疫と自己抗体産生

千葉麻子

順天堂大学医学部 免疫学講座

W5-3 VEXAS症候群モデル細胞を用いたUBA1変異の
機能解析

坂本祐真, 馬場伸育, 向井知之

川崎医科大学 医学部基礎医学 免疫学

W5-4 Genotype-first approachによるPyrin関連自己炎症性疾患の病態及びPyrin活性化機構の解明

岩田直也¹, 朽津芳彦², 土方敦司³, 柴田洋史¹, 伊佐(西谷)真彦¹, 青木茉莉子¹, 井澤和司¹, 吉富啓之⁴, 滝田順子¹, 上野英樹^{4,5,6}, 田口友彦², 八角高裕^{1,7}, 本田吉孝⁵

京都大学大学院医学研究科 発達小児科学¹, 東北大学大学院 生命科学研究科², 東京薬科大学 生命科学部³, 京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学⁴, 京都大学高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点⁵, 京都大学 免疫モニタリングセンター⁶, 京都大学大学院医学研究科 エコチル調査京都ユニットセンター⁷

W5-5 妊娠中期SARS-CoV-2感染胎盤におけるG3BP1とIFI6の胎盤バリア因子としての検証

高田和秀¹, 平田雄一郎², 前川 亮³, 大園誠也², Duy Quang Trinh¹, 竹田善紀^{1,3}, 富永大介⁴, 辻 典子^{1,5}, 鈴木忠樹², 山田秀人⁶, 荒木慶彦¹, 早川 智⁷, 相澤(小峯)志保子¹

日本大学 医学部 病態病理学系微生物学分野¹, 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部², 奈良県立医科大学 産婦人科³, 明治薬科大学 薬学教育研究センター⁴, 十文字学園女子大学 人間生活学部 食品開発学科⁵, 手稲溪仁会病院 不育症センター⁶, 日本大学総合科学研究所⁷

ワークショップ6 10月10日(金) 9:00~10:30 第3会場(鶴1/4 麗)

局所免疫疾患 3 粘膜

座長: 仲瀬裕志(札幌医科大学 消化器内科学講座)

久松理一(杏林大学医学部 消化器内科学)

BS6 炎症性腸疾患に対する分子標的治療薬の進歩

松岡克善

東邦大医療センター佐倉病院 消化器内科

W6-1 炎症性腸疾患における白血球輸送と粘膜炎症制御に対するLeucine-rich $\alpha 2$ -glycoprotein(LRG)の関与

三嶋 隆¹, 藤本 穰², 舟嶋英志³, 鈴木悠地^{2,3}, 宇留島隼人⁴, 大河原知治², 村田興則², 世良田聡³, 仲 哲治^{2,3}

一般財団法人日本食品分析センター¹, 岩手医科大学医学部 内科学講座 リウマチ・膠原病・アレルギー内科分野², 岩手医科大学医歯薬総合研究所分子病態解析部門³, 大阪公立大学医学研究科 機能細胞形態学⁴

W6-2 DNAリガーゼIV W447Cホモ接合性マウスは獲得免疫不全のもとでTh1型優位に偏向した腸炎を引き起こす

田村志宣¹, 山下友祐¹, 小浴秀樹¹, 加藤 喬^{3,4}, 佐々木泉³, 岩淵禎弘⁵, 金澤伸雄⁶, 邊見弘明⁷, 水島恒裕⁸, 橋本真一⁵, 園木孝志¹, 改正恒康³

和歌山県立医科大学 血液内科学講座¹, 和歌山ろうさい病院 内科², 和歌山県立医科大学 生体調節機構研究部³, 和歌山県立医科大学 リウマチ膠原病内科学講座⁴, 和歌山県立医科大学 分子病態解析研究部⁵, 兵庫医科大学 皮膚科学教室⁶, 岡山理科大学 獣医学部免疫学講座⁷, 兵庫県立大学大学院 理学研究科生体分子生成分野⁸

W6-3 MEFV遺伝子変異陽性IBDの病態解明に向けた
Multi-Omics解析

 横山佳浩¹, 我妻康平¹, 遠藤大二²,
仲瀬裕志¹

 札幌医科大学医学部 内科学講座消化器内科学分
野¹, 酪農学園大学名誉教授²
W6-4 末梢血遺伝子発現プロファイルに基づく潰瘍性大
腸炎の特異的因子・層別化の探索

 海江田祐太¹, 三上洋平¹, 石垣和慶²,
水島一郎¹, 竹下 勝³, 藤本 穰⁴,
中津則之⁵, 山田 弘⁵, 仲 哲治⁴,
竹内 勤⁶, 金子祐子³, 金井隆典¹

 慶應義塾大学医学部 内科学（消化器）¹, 慶應義
塾大学医学部 微生物学・免疫学教室², 慶應義塾
大学医学部 リウマチ膠原病内科³, 岩手医科大学
医学部 内科学分野 リウマチ・膠原病・アレルギー
内科⁴, 独立行政法人 医薬基盤研究所⁵, 埼
玉医科大学⁶
W6-5 機械学習を用いた血清免疫プロファイルに基づく
炎症性腸疾患の新規分類の開発と分子標的治療の
有効性との関連の検討

 三好 潤¹, 田村哲嗣², 小栗典明¹,
根本展希¹, 齋藤大祐¹, 林田真理¹,
三井達也¹, 荻原良太¹, 藤麻武志¹,
和田晴香¹, 小松悠香¹, 松浦 稔¹,
久松理一¹

 杏林大学医学部 消化器内科学¹, 岐阜大学工学部
電気電子・情報工学科²
アニュアルエビデンスレビュー (AER2025秋)

10月11日 (土) 9:00~11:50 第1会場 (鶴1/2 翔・舞)

座長：松本 功 (筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学)

渥美達也 (北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学)

AER-1 関節炎疾患のエビデンスレビュー

藤井隆夫

 和歌山県立医科大学医学部 リウマチ・膠原病内
科学講座

AER-2 難治性皮膚疾患に対する分子標的療法 up-to-date

浅野善英

 東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態
学講座 皮膚科学分野

AER-3 神経免疫性疾患の治療update

磯部紀子

九州大学大学院医学研究院神経内科学

AER-4 膠原病における疾患横断的進展：バイオマーカー・
病態・治療の最新動向

一瀬邦弘

 島根大学医学部 内科学講座 膠原病・リウマチ
内科学

研究奨励賞セッション 10月10日（金）13:00～14:30 第1会場（鶴1/2 翔・舞）

座長：中山田真吾（産業医科大学医学部 第1内科学講座）

沖山奈緒子（東京科学大学大学院医歯学総合研究科 皮膚科学）

RA-1 関節リウマチ炎症滑膜における末梢ヘルパー T細胞を介した炎症誘導機構の解明

 増尾優輝¹, 村上晃規¹, 赤嶺綸子¹, 井利 幸¹, 宇野俊輔¹, 村田浩一², 西谷江平², 伊藤 宣², 渡部 龍³, 藤井貴之², 岩崎 毅⁴, 村川泰裕⁵, 寺尾知可史⁶, 岡田随象⁷, 橋本 求³, 松田秀一², 上野英樹¹, 吉富啓之¹

 京都大学大学院 医学研究科 免疫細胞生物学¹, 京都大学医学部附属病院 整形外科², 大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学³, 京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学⁴, 京都大学高等研究院ヒト生物学高等研究拠点⁵, 理化学研究所 生命医科学研究センター ゲノム解析応用研究チーム⁶, 理化学研究所 生命医科学研究センター システム遺伝学チーム⁷
RA-2 空間トランスクリプトーム解析による巨細胞性動脈炎におけるMMP12の病態関与の解明

 大西慎一¹, 吉田広人¹, 間木麻友¹, 加藤千恵¹, 松本紘太郎², 鈴木勝也², 竹下 勝², 藏本純子³, 矢澤真樹⁴, 加藤達也⁴, 山田創太⁵, 佐々木栄太⁵, 花岡健二郎⁵, 秋山光浩², 近藤 泰², 菊池 潤², 金子祐子²

 中外製薬株式会社 プロダクトリサーチ部¹, 慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科², 慶應義塾大学医学部 病理学教室³, 慶應義塾大学医学部 形成外科学教室⁴, 慶應義塾大学薬学部 薬科学科創薬分析化学講座⁵
RA-3 活動性ループス腎炎患者におけるベリムマブの臨床効果と免疫フェノタイプに基づく治療最適化の検討：LOOPS registry, FLOW studyより

 酒井秀典¹, 久保智史², 宮崎佑介¹, 宮川一平¹, 轟 泰幸², 神田友梨恵¹, 上野匡庸¹, 藤田悠哉¹, 田中良哉², 中山田真吾¹

 産業医科大学医学部 第1内科学講座¹, 産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座²
RA-4 スチル病に続発するマクロファージ活性化症候群におけるリンパ球サブセットの変動：診断マーカーとしてのB細胞、NK細胞およびCD38+HLA-DR+CD8+T細胞の臨床的有用性

 畠野真帆¹, 宮岡双葉¹, 真保麻実², 金子修也¹, 伊良部仁³, 阿久津裕子¹, 林 祐子⁴, 清水正樹⁴

 東京科学大学 発生発達病態学分野¹, 埼玉県立小児医療センター 感染免疫・アレルギー科², Department of Medicine, University of Colorado School of Medicine, Anschutz Medical Campus³, 東京科学大学 茨城県小児・周産期地域医療学講座⁴
RA-5 Melanoma differentiation associated gene 5に対する自己免疫応答は間質性肺炎様の病変を惹起する

 市村裕輝^{1,2}, 小西里沙¹, 遠藤香凜¹, 沖山奈緒子¹

 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野¹, 東京女子医科大学医学部 膠原病リウマチ内科学分野²

RA-6 3型インターフェロンによる小腸上皮細胞死の誘導機構

大嶋奏羽¹, 生駒萌香¹, 真田柊介¹,
山口純司¹, 森川 亮², 藤井 悟²,
根本泰宏², 岡本隆一², 柿沼 晴¹,
Ken Cadwell³, 松沢 優¹

東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 疾患生
理機能解析学分野¹, 東京科学大学 大学院医歯
学総合研究科 消化器病態学講座², University
of Pennsylvania Perelman School of Medicine,
Center for Molecular Studies in Digestive and
Liver Diseases³

RA-7 頭頸部癌において腫瘍進展に寄与する腫瘍関連マ
クロファージ - 空間解析が紐解く腫瘍微小環境と
その構成細胞 -

Yan Lijing¹, 金子直樹^{2,3}, 陳 鵬³,
横溝志保¹, 末吉智貴¹, 長野晴紀¹,
鮫島潤星¹, 坂本泰基¹, 熊丸 渉³,
前原 隆¹, 森山雅文³, 川野真太郎¹

九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講
座 顎顔面腫瘍制御学分野¹, 九州大学大学院歯学
研究院 OBT研究センター², 九州大学大学院歯
学研究院 口腔顎顔面病態学講座 口腔顎顔面外
科学分野³

RA-8 同種異系(allogeneic)細胞移入による抗腫瘍免疫
応答増強のメカニズムの解明

今川遼太郎¹, 谷口智慧^{1,2,3}, 本庶 佑¹,
茶本健司^{1,3}

京都大学大学院医学研究科 がん免疫総合研究セ
ンター 免疫ゲノム医学講座¹, 京都大学大学院医
学研究科 がん免疫総合研究センター 免疫代謝
研究講座², 京都大学大学院医学研究科 がん免疫
PDT研究講座³

症例検討セッション 10月9日(木) 15:40~16:40 第3会場(鶴1/4 麗)

座長: 山下 基(理化学研究所 生命医科学研究センター)

久住 藍(東京大学大学院医学系研究科 皮膚科学)

CD-1 バセドウ病の原因としてCTLA4ハプロ不全症が判
明した1例

酒井祐貴¹, 田上裕司¹, 橋本 悠¹,
萩原秀俊¹, 神山裕二^{1,2}, 廣瀬 文¹,
關中悠仁^{1,3}, 鈴木秀一¹, 關中佳奈子^{1,3},
今井耕輔¹

防衛医科大学校 小児科学講座¹, 横浜市立大学小
児科², 自衛隊中央病院小児科³

CD-2 心筋梗塞を繰り返した、JAK2変異陽性骨髄増殖
性腫瘍に合併する血管炎にルキソリチニブが有効
であった一例

芦田雄汰朗, 太田真二, 佐藤絵理加,
石戸谷奈緒, 雨森恭子, 蓮井桂介,
鎌田耕輔, 山口佐都子, 平賀寛人,
真山 恒, 高畑武功, 櫻庭裕丈

弘前大学大学院医学研究科 消化器血液免疫内科
学講座

CD-3 下肢疼痛とリベドー様皮膚所見を呈し、SLEと鑑
別を要したSCN9A変異による原発性肢端紅痛症
の一例

富川敦子¹, 目黒和行^{1,2}, 中島裕史¹

千葉大学医学部附属病院 アレルギー・膠原病内
科¹, 千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部²

U45企画セッション 10月10日（金）14:40～16:10 第3会場（鶴1/4 麗）

座長：藤本康介（大阪大学微生物病研究所 感染機構研究部門）

司会：藤枝雄一郎（慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科）

渡部 龍（大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学）

モーニングセミナー1 10月10日（金）8:00～8:50 第1会場（鶴1/2 翔・舞）

座長：渥美達也（北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室）

MS1 IL-6阻害療法の軌跡と今後の展望

金子祐子

慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科

共催：中外製薬株式会社

モーニングセミナー2 10月10日（金）8:00～8:50 第2会場（鶴1/4 悠）

座長：川口鎮司（東京女子医科大学医学部 内科学講座膠原病リウマチ内科学分野）

MS2 膠原病に伴う間質性肺疾患 診断・治療指針2025 up to date -PM/DM-ILDにおける改訂ポイントとは-

中嶋 蘭

京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

モーニングセミナー3 10月10日（金）8:00～8:50 第3会場（鶴1/4 麗）**■成人 PID の診断と管理 ～抗体産生不全症例を中心に～**

座長：熊ノ郷淳（大阪大学 総長）

MS3-1 抗体産生不全症をどう診るか

森尾友宏

東京科学大学 免疫・分子医学研究室

MS3-2 成人におけるPIDの診断、治療、連携

中本貴人

国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター

共催：武田薬品工業株式会社

モーニングセミナー4 10月11日（土）8:00～8:50 第1会場（鶴1/2 翔・舞）

座長：神田真聡（札幌医科大学医学部 内科学講座 免疫・リウマチ内科学分野）

MS4 自己免疫疾患におけるワクチン戦略

栗田崇史

東京科学大学 感染症内科

共催：田辺三菱製薬株式会社

ランチョンセミナー1 10月9日(木) 12:00~12:50 第1会場(鶴1/2 翔・舞)

座長：亀田秀人(東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野)

LS1 関節リウマチの層別化医療に向けた免疫サブセット解析

藤尾圭志

東京大学大学院 医学系研究科内科学専攻 アレルギー・リウマチ学

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社、
エーザイ株式会社**ランチョンセミナー2 10月9日(木) 12:00~12:50 第2会場(鶴1/4 悠)**

座長：中山田真吾(産業医科大学医学部 第1内科学講座)

LS2 グルココルチコイドフリーを目指した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の治療戦略

上野匡庸

産業医科大学医学部 第1内科学講座

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ランチョンセミナー3 10月9日(木) 12:00~12:50 第3会場(鶴1/4 麗)

座長：中島裕史(千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学)

LS3 ループス腎炎治療戦略におけるボクロスポリン

庄田宏文

東京医科大学 リウマチ膠原病内科

共催：大塚製薬株式会社

ランチョンセミナー4 10月10日(金) 12:00~12:50 第1会場(鶴1/2 翔・舞)**■ JAK 阻害薬の基礎と臨床**

座長：新納宏昭(九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座)

LS4-1 リアルワールドエビデンスが示すオルミエントの可能性～Phase IIで選択できるJAK阻害薬とは～

渡部 龍

大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学

LS4-2 関節リウマチにおけるJAK阻害薬の作用機序と位置づけ

久保智史

産業医科大学医学部 第1内科学講座

共催：日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー5 10月10日(金) 12:00~12:50 第2会場(鶴1/4 悠)

座長：横川直人(東京都立多摩総合医療センター リウマチ膠原病内科)

LS5 全身性エリテマトーデスにおける1型インターフェロンに対する分子標的療法の臨床的意義有沼良幸^{1,2}三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座 リウマチ膠原病内科学¹、三重大学医学部附属病院リウマチ・膠原病センター リウマチ・膠原病内科²

共催：アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー6 10月10日（金）12:00～12:50 第3会場（鶴1/4 麗）

座長：花岡洋成（埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科）

LS6 SLE・ループス腎炎の治療Update: タクロリムスのポジショニングを再考する

勝又康弘

東京女子医科大学医学部 膠原病リウマチ内科学分野

共催：あゆみ製薬株式会社

ランチョンセミナー7 10月11日（土）12:00～12:50 第1会場（鶴1/2 翔・舞）**■免疫不全と自己免疫反応の共存メカニズム**

座長：和田泰三（金沢大学医薬保健研究域医学系小児科学）

LS7-1 PI3K δ パスウェイに関連して発症する先天性免疫異常症

森谷邦彦

東北大学医学系研究科 抗体創薬学分野

LS7-2 先天性免疫異常症と自己免疫 -1型インターフェロンの役割-

仁平寛士

久留米大学医学部 免疫学講座

共催：Pharming Group N.V.

アフタヌーンセミナー1 10月10日（金）13:10～14:00 第2会場（鶴1/4 悠）**■炎症性腸疾患治療の最前線**

座長：久松理一（杏林大学医学部 消化器内科学）

AS1-1 炎症性腸疾患の病態と潰瘍性大腸炎治療薬の作用機序

三上洋平

慶應義塾大学医学部 内科学（消化器）

AS1-2 炎症性腸疾患の病態と治療戦略における免疫細胞 Traffickingの重要性

根本泰宏

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 消化器病態学

共催：ファイザー株式会社

アフタヌーンセミナー2 10月10日（金）15:00～15:50 第2会場（鶴1/4 悠）

座長：甲斐 渉（ライフテクノロジーズジャパン株式会社 プロテオミクスサイエンス事業部）

AS2 トランスオミックス解析による血管炎鍵分子の探索鈴木勝也^{1,2}, 松本紘太郎¹慶應義塾大学¹, 国立病院機構東京医療センター²

共催：オーリンクプロテオミクス

イブニングセミナー1 10月9日（木）16:50～17:40 第1会場（鶴1/2 翔・舞）

座長：田中良哉（産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座）

ES1 ループス腎炎におけるB cell depletionの意義

中山田真吾

産業医科大学医学部 第1内科学講座

共催：中外製薬株式会社、日本新薬株式会社

イブニングセミナー2 10月9日（木）16:50～17:40 第2会場（鶴1/4 悠）

座長：平田信太郎（広島大学病院 リウマチ・膠原病科）

**ES2-1 VHH抗体の進化と最適化～リウマチ疾患における
新たな治療モダリティ～**

村上明一

徳島大学大学院医歯薬学研究部・口腔微生物学分野

ES2-2 関節リウマチの治療戦略～TNF阻害薬の果たす役割～

奥 健志

東海大学医学部内科学系 リウマチ内科学

共催：大正製薬株式会社

イブニングセミナー3 10月9日（木）16:50～17:40 第3会場（鶴1/4 麗）

座長：田村直人（順天堂大学医学部 膠原病内科）

ES3 RAとGCAの治療パラダイムとJAK阻害薬針谷正祥^{1,2}順和会山王メディカルセンター¹，国際医療福祉大学医学部リウマチ・膠原病内科²

共催：アッヴィ合同会社

イブニングセミナー4 10月10日（金）16:20～17:10 第1会場（鶴1/2 翔・舞）

座長：松本 功（筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学）

ES4 敵を知り、己を知る～ANCA関連血管炎臨床・研究Update～西出真之^{1,2}大阪大学医学部附属病院 免疫内科¹，大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学²

共催：キッセイ薬品工業株式会社

イブニングセミナー5 10月10日（金）16:20～17:10 第2会場（鶴1/4 悠）

座長：保田晋助（東京科学大学大学院医歯学総合研究科 膠原病・リウマチ内科学）

ES5 免疫からみる高齢発症RA

中野和久

川崎医科大学 リウマチ・膠原病学

共催：旭化成ファーマ株式会社

イブニングセミナー6 10月10日（金）16:20～17:10 第3会場（鶴1/4 麗）

座長：岡田正人（聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center）

ES6 RF高値患者におけるRA治療とTNF α 阻害薬の最適使用

古賀智裕

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科学分野

共催：ユーシービージャパン株式会社

ポスターセッション1 10月9日(木) 18:00~19:00 ポスター会場(ラピス)

P1-1 免疫チェックポイント阻害薬投与後の肺障害における重症度と免疫学的因子の関連

横井茉莉^{1,2}, 村上孝作², 半田知宏^{3,4},
平 大樹¹, 池添浩平⁴, 中塚賀也⁴,
小笹裕晃⁴, 寺田智祐¹

京都大学医学部附属病院 薬剤部¹, 京都大学大学院 医学研究科 附属がん免疫総合研究センター², 京都大学大学院 医学研究科 呼吸不全先進医療講座³, 京都大学大学院 医学研究科 呼吸器内科学⁴

P1-2 Lupus Low Disease Activity State(LLDAS)未達成全身性エリテマトーデス患者におけるアニフロルマブのグルココルチコイド中止への寄与 -LOOPS registry-

松永五月¹, 久保智史¹, 宮崎佑介¹,
大久保直紀², 船田将史¹, 園本格士朗³,
宮川一平^{1,2}, 神田友梨恵¹, 田中宏明¹,
轟 泰幸², 上野匡庸¹, 田中良哉²,
中山田真吾¹

産業医科大学医学部 第1内科学講座¹, 産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座², 産業医科大学生態科学研究所 環境疫学教室³, 産業医科大学保健学部 成人老年看護学講座⁴

P1-3 全身性エリテマトーデス関連マクロファージ活性化症候群に対する血清IFN α /CXCL9値の診断的有用性

金子修也¹, 畠野真帆¹, 真保麻実¹,
細矢 匡², 渡邊雅慧³, 鈴木翔太郎⁴,
水田麻雄⁵, 保田晋助², 清水正樹⁶

東京科学大学 発生発達病態学¹, 東京科学大学 膠原病・リウマチ内科学², 杏林大学医学部付属杉並病院 小児科³, 聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科⁴, 兵庫県立こども病院 リウマチ科⁵, 東京科学大学 茨城県小児・周産期地域医療学講座⁶

P1-4 ループス腎炎(LN)に対するリツキシマブ(RTX)の有効性と安全性 -LOOPS registry-

上野匡庸¹, 久保智史¹, 宮川一平^{1,2},
園本格士朗^{1,3}, 宮崎佑介¹, 田中宏明¹,
轟 泰幸^{1,2}, 神田友梨恵¹, 藤田悠哉¹,
酒井秀典¹, 田中良哉^{1,2}, 中山田真吾¹

産業医科大学医学部 第1内科学講座¹, 産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座², 産業医科大学保健学部 成人老年看護学講座³

P1-5 日本人全身性エリテマトーデス(SLE)患者の末梢血単球における1型インターフェロン遺伝子シグネチャー(IFNGS)と血中1型IFN活性の乖離に関する前向き多施設共同研究

上月友寛^{1,2}, 村上孝作³, 谷口智恵^{1,4},
隅川舞子⁵, 宇賀 均⁶, 大村浩一郎⁷,
田中良哉⁸, 森信暁雄², 茶本健司^{1,4}

京都大学大学院 医学研究科附属がん免疫総合研究センター 免疫ゲノム医学講座¹, 京都大学大学院 医学研究科 内科学講座 臨床免疫学², 京都大学大学院 医学研究科附属がん免疫総合研究センター がん免疫治療臨床免疫学部門³, 京都大学大学院 医学研究科 がん免疫PDT研究講座⁴, 産業医科大学医学部 第1内科学講座⁵, シスメックス株式会社 中央研究所⁶, 神戸市立医療センター中央市民病院 膠原病・リウマチ内科⁷, 産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座⁸

- P1-6** 全血EBV-DNA陽性は成人発症スチル病の再燃予測因子となり得る：単施設後ろ向きコホート研究
楊 宏平, 織田一輝, 越田悠太, 西田優理, 永本 匠, 村部浩之
倉敷中央病院内分泌代謝・リウマチ内科
- P1-7** マスサイトメトリーを用いた末梢血細胞の網羅的解析による成人発症スチル病の疾患関連細胞サブセット探索
吉田広人¹, 間木麻友¹, 玉井博也², 松本紘太郎², 吉本桂子², 添田哲弘¹, 金子祐子²
中外製薬株式会社 プロダクトリサーチ部¹, 慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科²
- P1-8** 罹病期間が長期にわたる全身性エリテマトーデス患者の大動脈瘤合併についての解析
西村 望, 乗本綾子, 山形美絵子, 伊藤千咲, 黒田 光, 杉本豊彦, 杉山隆夫
国立病院機構下志津病院 リウマチ科
- P1-9** 抗合成酵素抗体症候群に伴う間質性肺疾患におけるカルシニューリン阻害薬およびミコフェノール酸モフェチルの生命予後と再燃に対する有効性：多施設コホートによる検討
中山洋一¹, 中嶋 蘭¹, 相谷祐輝¹, 越田悠太¹, 廣部圭祐¹, 吉田和馬¹, 小川惇史¹, 中窪悠登¹, 吉田常恭¹, 納田安啓¹, 笹井恒雄¹, 三宅啓史², 秋山千史³, 山本真大³, 大江克昌³, 松田翔悟³, 鈴鹿隆保³, 辻 英輝¹, 小谷卓矢³, 森信暁雄¹
京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学¹, 天理よろづ相談所病院 総合内科², 大阪医科大学内科学(IV) リウマチ膠原病内科³
- P1-10** 全身性エリテマトーデス(SLE)に伴うマクロファージ活性化症候群(MAS)における血清カルプロテクチン増加の機序
細川洋平¹, 吉田雄介¹, 茂久田翔^{1,2}, 大可直哉¹, 小林弘樹¹, 木戸口元気¹, 石徳理訓¹, 杉本智裕¹, 平田信太郎¹
広島大学病院 リウマチ・膠原病科¹, 広島大学病院 検査部²

P1-11 末梢血シングルセルRNAシーケンシングによる特
発性炎症性筋疾患の病態メカニズムの探求

猪塚真志¹, 駒井俊彦¹, 藤本 学²,
竹下 勝³, 保田晋助⁴, 松本 功⁵,
渥美達也⁶, 森信暁雄⁷, 松下雅和⁸,
中島裕史⁹, 吉田 健¹⁰, 矢嶋宣幸¹¹,
桑名正隆¹², 田中良哉¹³, 川畑仁人¹⁴,
鈴木亜香里¹⁵, 山本一彦^{1,15},
岡村僚久^{1,16}, 藤尾圭志¹

東京大学大学院医学系研究科 アレルギー・リウ
マチ学¹, 大阪大学大学院医学系研究科 皮膚科
学², 慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内
科³, 東京科学大学 膠原病・リウマチ内科⁴, 筑
波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内
科学⁵, 北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝
内科学教室⁶, 京都大学医学部附属病院 免疫・
膠原病内科⁷, 順天堂大学医学部内科学教室 膠原
病内科学講座⁸, 千葉大学病院 アレルギー・膠原
病内科⁹, 東京慈恵会医科大学 リウマチ・膠原病
内科¹⁰, 昭和医科大学 リウマチ・膠原病内科¹¹,
日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー・膠原
病内科学分野¹², 産業医科大学病院 第1内科学
講座¹³, 聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原
病・アレルギー内科¹⁴, 理化学研究所 生命医科
学研究センター¹⁵, 東京大学大学院医学系研究科
免疫疾患機能ゲノム学講座¹⁶

P1-12 当科のLupusNexUTコホートに基づく全身性エリ
テマトーデス患者の発症年齢とQOL指標の関連の
検討

斎藤禎晃, 土田優美, 後藤文音,
河野正憲, 土屋遥香, 藤尾圭志

東京大学大学院医学系研究科 アレルギー・リウ
マチ学

P1-13 ObexelimabのIgG4関連疾患に対する安全性、有
効性、及び末梢血中B細胞に対する影響

田中良哉¹, Cory A. Perugino^{2,3},
Debra J. Zack⁴, Shauna M. Quinn⁵,
Allen Poma⁵, Ana D. Fernandes²,
Paul Foster⁴, Steve DeMattos⁴,
Bart Burington⁴, Hang Liu³,
Hugues Allard-Chamard⁶,
Nathan Smith⁷, Xin Kai³,
Kelly Xing³, Shiv Pillai³,
John H. Stone²

産業医科大学第一内科学講座¹, Division of
Rheumatology, Allergy and Immunology,
Massachusetts General Hospital, Harvard
Medical School, Boston, MA, USA², Ragon
Institute of MGH, MIT and Harvard, Cambridge,
MA, USA³, Xencor, Inc., Pasadena, CA, USA⁴,
Clinical Development, Zenas BioPharma,
Waltham, MA, USA⁵, Division of Rheumatology,
Faculte de medecine et des sciences de la sante
de l'Universite de Sherbrooke et Centre de
Recherche Clinique Etienne-Le Bel, Sherbrooke,
QC, Canada⁶, Penn State College of Medicine,
Hershey, PA, USA⁷

P1-14 抗CD40リガンド抗体Dapirolizumab Pegol (DZP) は全身性エリテマトーデス (SLE) の疾患活動性を有意に改善した：第3相試験における有効性および安全性

田中良哉¹, Edward Vital^{2,3},
Megan E.B. Clowse^{3,4},
David A. Isenberg⁵, Joan T. Merrill⁶,
Thomas Doerner⁷, Michelle Petri⁸,
Eric F. Morand⁹, Teri Jimenez¹⁰,
Stephen Brookes¹¹,
Janine Gaiha-Rohrbach¹²,
Christophe Martin¹³,
Annette Nelde¹⁴, Christian Stach¹⁵

産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座¹, Leeds Institute of Rheumatic and Musculoskeletal Medicine, University of Leeds, Leeds, UK², NIHR Leeds Biomedical Research Centre, Leeds Teaching Hospitals NHS Trust, Leeds, UK³, Division of Rheumatology and Immunology, Duke University, Durham, USA⁴, Department of Ageing, Rheumatology and Regenerative Medicine, Division of Medicine, University College London, London, UK⁵, Oklahoma Medical Research Foundation, Oklahoma City, USA⁶, Department of Medicine/ Rheumatology and Clinical Immunology, Charite Universitaetsmedizin Berlin, Berlin, Germany⁷, Johns Hopkins University School of Medicine, Baltimore, USA⁸, Centre for Inflammatory Diseases, Monash University, Melbourne, Australia⁹, UCB, Raleigh, USA¹⁰, Biogen, Maidenhead, UK¹¹, Biogen, Cambridge, USA¹², UCB, Slough, UK¹³, Biogen, Baar, Switzerland¹⁴, UCB, Monheim am Rhein, Germany¹⁵

P1-15 臍帯由来間葉系幹細胞はBach2の誘導を介してシェーグレン病の病態を抑制する

萩原通友, 村山 豪, 久我大雅,
西岡雄仁, 野嶋仁貴, 齋藤拓海,
山路 悠, 宮下知子, 草生真規雄,
山路 健, 田村直人

順天堂大学医学部 膠原病内科

P1-16 腫瘍と自己免疫の境界に迫る (口腔扁平上皮癌とIgG4関連疾患におけるT細胞サブセットの単一細胞解析による免疫細胞プロファイリング)

前原 隆¹, 張 玲¹, 古賀茉莉奈¹,
古賀理紗子¹, 戸田有香¹, 青柳龍一¹,
宗村龍祐¹, 川野真太郎¹

九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 顎顔面腫瘍制御学分野¹, 九州大学大学院歯学研究院 歯学発生再生研究センター²

P1-17 関節リウマチに合併した進行性肺線維症に対するbDMARDsの有効性と安全性

神田龍一郎¹, 久保智史¹, 宮崎佑介¹,
園本格士朗^{1,3}, 宮川一平^{1,2},
神田友梨恵¹, 轟 泰幸^{1,2}, 上野匡庸¹,
藤田悠哉¹, 酒井秀典¹, 田中良哉^{1,2},
中山田真吾¹

産業医科大学医学部 第1内科学講座¹, 産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座², 産業医科大学産業保健学部看護学科 成人老年学³

P1-18 抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎(MDA5-DM)に対する新規BRT療法を既存治療と比較する：トランスクリプトーム解析とインターフェロンシグナチャーの変化の検討

P1-19 Real-world Effectiveness and Safety of Satralizumab for Neuromyelitis Optica Spectrum Disorder: A 2.5-Year Final Analysis of a Multicentre Medical Chart Review in Japan (the SAKuraBeyond Study)

小山芳伸¹, 徳永 萌¹, 中枝武司², 佐伯敬子², 西浦義雄¹, 中井 優¹, 志田原健太¹

岡山赤十字病院 自己免疫疾患センター 膠原病リウマチ内科¹, 長岡赤十字病院 リウマチ・膠原病内科²

Fujihara Kazuo^{1,2}, Isobe Noriko³, Miyamoto Katsuichi⁴, Niino Masaaki⁵, Nakahara Jin⁶, Hattori Satoshi⁷, Tanaka Masami⁸, Tahara Masayuki⁹, Suzumura Akio¹⁰, Sakurai Kenzo¹¹, Yoshikura Nobuaki¹², Shiomi Kazutaka¹³, Ochi Hirofumi¹⁴, Nagata Eiichiro¹⁵, Deguchi Kazushi¹⁶, Tomizawa Yuji¹⁷, Yamashita Katsuhisa¹⁸, Nagatsuka Tadashi¹⁸, Adachi Hiroki¹⁸, Nakashima Ichiro¹⁹

Department of Multiple Sclerosis Therapeutics, Fukushima Medical University School of Medicine, Fukushima, Japan¹, Multiple Sclerosis and Neuromyelitis Optica Center, Southern TOHOKU Research Institute for Neuroscience, Koriyama, Japan², Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan³, Department of Neurology, Wakayama Medical University, Wakayama, Japan⁴, Department of Clinical Research, National Hospital Organization Hokkaido Medical Center, Sapporo, Japan⁵, Department of Neurology, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan⁶, Department of Biomedical Statistics, Graduate School of Medicine and Integrated Frontier Research for Medical Science Division, Institute for Open and Transdisciplinary Research Initiatives (OTRI), Osaka University, Osaka, Japan⁷, Kyoto MS Center, Kyoto Min-Iren Chuo Hospital, Kyoto, Japan⁸, Clinical Research Center and Department of Neurology, National Hospital Organization Utano National Hospital, Kyoto, Japan⁹, Department of Neurology, Kaikoukai Josai Hospital, Nagoya, Japan¹⁰, Department of Neurology, St. Marianna University School of Medicine, Kawasaki, Japan¹¹, Department of Neurology, Gifu University Graduate School of Medicine, Gifu, Japan¹², Division of Respiriology, Rheumatology, Infectious Diseases and Neurology, Department of Internal Medicine, Faculty of Medicine, University of Miyazaki, Miyazaki, Japan¹³, Department of Intractable Disease and Aging Science, Ehime University Graduate School of Medicine, Toon, Ehime, Japan¹⁴, Department of Neurology, Tokai University School of Medicine, Isehara, Japan¹⁵, Department of Neurology, Faculty of Medicine, Kagawa University, Kagawa, Japan¹⁶, Department of Neurology, Juntendo University School of Medicine, Tokyo, Japan¹⁷, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Tokyo, Japan¹⁸, Division of Neurology, Tohoku Medical and Pharmaceutical University, Sendai, Japan¹⁹

P1-20 肝組織・末梢血網羅的遺伝子発現解析に基づいた
原発性胆汁性胆管炎のバイオマーカー、治療標的
遺伝子の探索

相葉佳洋¹, 植野和子², 人見祐基^{2,3,4},
西田奈央⁵, 長崎正朗^{6,7}, 徳永勝士²,
中村 稔^{1,6,8}

NHO長崎医療センター 臨床研究センター¹, 国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究所センター ゲノム医科学プロジェクト², 福島県立医科大学医学部附属生体情報伝達研究所生体物質研究部門³, 国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究所疾患ゲノム研究部⁴, 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 バイオデータ科学研究部門 ゲノム機能多様性分野⁵, 九州大学生体防御医学研究所バイオメディカル情報解析分野⁶, 京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター⁷, 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻肝臓病学講座⁸

P1-21 MASLDにおけるLnk/Sh2b3発現低下はIL-15-Jak-STAT経路活性化を介してCD8⁺T細胞依存的に肝炎症と線維化を増悪させる

森 泰三, 由雄祥代

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所免疫病態研究部

P1-22 MDA5抗原のエピトープに対する反応性を指標とした抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎および特発性間質性肺炎の重症化予測

笹井恒雄¹, 中嶋 蘭¹, 小川惇史¹,
石徳理訓², 吉田雄介², 轟 泰幸^{3,12},
久保智史^{3,12}, 半田知宏⁴, 山野泰彦⁵,
近藤康博⁵, 富岡洋海⁶, 立川 良⁷,
富井啓介⁷, 谷澤公伸⁸, 新井 徹⁹,
小谷卓矢¹⁰, 橋本 求¹¹, 平田信太郎²,
田中良哉^{3,12}, 森信暁雄¹

京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学¹, 広島大学病院リウマチ・膠原病科², 産業医科大学医学部第1内科学講座³, 京都大学大学院医学研究科呼吸不全先進医療講座⁴, 愛知医科大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科⁵, 神戸市立医療センター西市民病院呼吸器内科⁶, 神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科⁷, 京都医療センター呼吸器内科⁸, 国立病院機構近畿中央呼吸器センター⁹, 大阪医科薬科大学 内科学IV教室リウマチ膠原病内科¹⁰, 大阪公立大学大学院医学研究科膠原病内科学¹¹, 産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座¹²

P1-23 CDK阻害剤AS2863619による実験的ぶどう膜炎の制御

長堀克哉¹, 慶野 博¹, 中山真紀子¹,
狩野未来¹, 齋藤翔子¹, 大山文弘¹,
佐藤康彦², 岡田アナベルあやめ¹

杏林大学医学部 眼科学教室¹, 杏林大学 共同研究施設RI部門²

P1-24 scRNAseq法を用いた各種生物学的製剤の関節リウマチ滑膜組織片培養における機能解析: a pilot study

山田久方¹, 名取孝弘², 中島康晴²

高知大学医学部 免疫学講座¹, 九州大学 整形外科²

P1-25 JAK阻害薬は関節リウマチ患者における破骨細胞分化および構造的損傷の進行を抑制する

横田和浩¹, 相崎良美¹, 神津倫教², 和田 琢^{1,3}, 飯塚悠太郎¹, 矢澤宏晃¹, 梶山 浩¹, 荒木靖人¹, 門野夕峰⁴, 秋山雄次¹, 三村俊英^{1,5}

埼玉医科大学 リウマチ膠原病科¹, こうづ整形外科², あずまりウマチ・内科クリニック³, 埼玉医科大学整形外科⁴, 埼玉成恵会病院⁵

P1-26 血清IGFL2はseropositive 関節リウマチにおける滑膜Tph細胞の活性化を示すbiomarkerになり得る

井利 宰^{1,2}, 赤嶺綸子², 村上晃規^{2,3}, 増尾優輝^{2,4}, 村田浩一^{5,6}, 藤井貴之^{5,6}, 西谷江平⁵, 白柏魅怜¹, 辻 英輝¹, 日和良介¹, 秋月修治¹, 中嶋 蘭¹, 村上孝作⁸, 大西 輝⁶, 吉藤 元¹, 橋本 求⁷, 松田秀一⁵, 森信暁雄^{1,6}, 上野英樹^{2,3,4}, 吉富啓之^{2,3,4}

京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学¹, 京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学², 京都大学高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点³, 京都大学免疫モニタリングセンター⁴, 京都大学大学院医学研究科 整形外科学⁵, 京都大学大学院医学研究科 リウマチ性疾患先進医療学講座⁶, 大阪市立大学大学院医学研究科 膠原病内科学⁷, 京都大学大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター⁸

P1-27 滑膜線維芽細胞における補体因子Hの関節リウマチ病態への関与

小林弘樹¹, 小林弘樹¹, 茂久田翔^{1,2}, 大本卓司¹, 大可直哉¹, 細川洋平¹, 木戸口元気¹, 石徳理訓¹, 杉本智裕¹, 吉田雄介¹, 平田信太郎¹

広島大学病院 リウマチ・膠原病科¹, 広島大学病院 検査部²

P1-28 骨難病も他の指定難病やがん悪性腫瘍や川崎病同様に花粉被曝がtriggerであろう。川崎病(KD)の東京都定点の25年22週までの報告数は過去最大で、KD増加と連動する指定難病や癌の罹患増加も想定され望まれる早期健診

栗屋 昭¹, 黒岩義之²

皮膚科学疫学研究所¹, 帝京大学医学部附属溝口病院 脳神経内科・脳卒中センター²

P1-29 高齢発症関節リウマチおよびリウマチ性多発筋痛症患者の関節液詳細解析による病態理解

田中 繁¹, 杉山隆広^{1,2}, 高橋達郎¹, 安井昌博¹, 井田友明¹, 中込大樹³, 池田 啓⁴, 加々美新一郎², 中島裕史¹

千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学¹, 総合病院 国保旭中央病院 アレルギー・膠原病内科², 山梨大学医学部附属病院 リウマチ膠原病内科³, 獨協医科大学病院 リウマチ・膠原病内科⁴

P1-30 IgG4はコラーゲン誘導型関節炎を増悪させる一病原性抗体としての新たな側面

矢田裕太郎^{1,2}, 岩崎 健³, 馬場義裕¹

九州大学 生体防御医学研究所 免疫ゲノム生物学分野¹, 九州大学大学院 医学研究院 成長発達医学分野², 九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学³

P1-31 ANCA関連血管炎動物モデルにおける疾患感受性遺伝子とin vivo投与効果

濱野慶朋¹, 松岡周二¹, 小林 巧巧², 池尾一穂一穂², 鈴木和男³

順天堂大学医学部 免疫診断学講座¹, 国立遺伝学研究所², A-CLIP研究所³

P1-32 乳児期早期の人工乳摂取と生後12か月時の特異的IgG4/IgEの関連

原モナミ^{1,2,3}, 林 大輔^{3,4}, 白川清吾⁵, 加藤正也⁶, 多田有美⁷, 平口雪子⁸, 黒田勇二⁹, 三浦克志¹⁰, 野口恵美子³, 竹田一則¹¹, 増田 敬⁵, 日高大介^{1,2}, 吉原重美⁶, 高田英俊^{1,2}

筑波大学附属病院小児内科¹, 筑波大学医学医療系小児科学², 筑波大学医学医療系遺伝医学³, 筑波メディカルセンター病院⁴, 同愛記念病院⁵, 獨協医科大学⁶, 筑波学園病院⁷, 大阪府済生会中津病院⁸, なないろレディースクリニック⁹, 宮城県立こども病院¹⁰, 筑波大学人間系¹¹

P1-33 好酸球によるInnate lymphoid cells 3(ILC3s)分化を介した経口免疫寛容の調節

菊地 諒, 鈴木浩太郎, 栗原俊二郎, 横田雅也, 伊藤 崇, 林 佑紀, 影山貴弘, 目黒和行, 田中 繁, 岩田有史, 須藤 明, 中島裕史

千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学

P1-34 Warthin腫瘍による高IgE血症が疑われた一例

菊地 諒, 岩田有史, 前澤裕子, 中島裕史
千葉大学医学部附属病院 アレルギー・膠原病内科

P1-35 COPA症候群モデルマウスにおけるI型インターフェロニンシグナル活性化の病的意義について検討

加藤 喬^{1,2}, 佐々木泉², 西山奈央子², 倉良あや乃², 佐々木泉², 邊見弘明³, 本田吉孝⁴, 井澤和司⁵, 八角高裕⁵, 大月寛郎⁶, 松林 正⁷, 西小森隆太⁸, 福井竜太郎⁹, 三宅健介⁹, 藤井隆夫¹, 改正恒康^{2,10}

和歌山県立医科大学 医学部 リウマチ・膠原病内科学講座¹, 和歌山県立医科大学 先端医学研究所 生体調節機構研究部², 岡山理科大学 獣医学部 獣医免疫学講座³, 京都大学 高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点⁴, 京都大学 大学院医学研究科 発達小児科学⁵, 聖隷浜松病院 病理診断科⁶, 聖隷浜松病院 小児科⁷, 久留米大学 医学部 小児科学講座⁸, 千葉大学 未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点⁹, 和歌山県立医科大学 産官学連携推進本部¹⁰

P1-36 Leniolisib, a selective phosphoinositide 3-kinase delta (PI3K δ) inhibitor, in Japanese patients aged ≥ 12 with activated PI3K δ syndrome (APDS): data from a 12-week, open-label single-arm study

岡田 賢¹, 金兼弘和², Jason Bradt³, Anurag Relan⁴

広島大学大学院 医系科学研究科 小児科学¹, 東京科学大学 発生発達病態学分野², Pharming Healthcare Inc, Warren, New Jersey, United States³, Pharming Healthcare N.V., Leiden, The Netherlands⁴

P1-37 IL-13/IL-13R α 2軸の血管肉腫における役割

住田隼一^{1,2,3,4}, 齊藤日向子¹,
Yongsheng Chan Jason⁵,
大森一星¹, 岩澤億斗¹, 杉森彩香¹,
中島ひばり¹, 一村隆造¹, 佐藤伸一¹

東京大学 大学院医学系研究科 皮膚科学¹, 東京大学 医学部附属病院 強皮症センター², 東京大学 医学部附属病院 SLEセンター³, 東京大学 医学部附属病院 免疫疾患治療センター⁴, National Cancer Centre Singapore, Division of Medical Oncology⁵

P1-38 妊娠初期の膣内細菌叢におけるLactobacillus属と良好な妊娠経過の関連：本邦における周産期母子細菌叢の縦断的解析

小栗典明¹, 三好 潤¹, 小林千絵²,
小澤悠里³, 木村俊彦³, 和田晴香¹,
根本展希¹, 成田雅美³, 谷垣伸治²,
花輪智子⁴, 久松理一¹

杏林大学医学部 消化器内科学¹, 杏林大学医学部産婦人科学², 杏林大学医学部 小児科学³, 杏林大学医学部 総合医療学⁴

P1-39 GPI誘導関節炎におけるTIGIT及びDNAM-1の発現解析

近藤あいり, 浅島弘充, 田中柊丞,
西山泰平, 大山綾子, 三木春香,
近藤裕也, 坪井洋人, 松本 功

筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科

P1-40 樹状細胞および骨髄由来抑制細胞 (MDSC) に対するJAK阻害薬6種の作用比較

西坂一馬, 千藤 荘, 山田啓貴,
岡野隆一, 西村啓佑, 上田 洋, 三枝 淳
神戸大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科

P1-41 肺IL-10産生制御性T細胞と気管支喘息におけるSox4の役割

林 佑紀¹, 須藤 明¹, 須賀謙介^{1,2},
阿部和也¹, 影山貴弘¹, 伊藤 崇¹,
目黒和行¹, 田中 繁¹, 岩田有史¹,
鈴木浩太郎¹, 中島裕史¹

千葉大学医学部 アレルギー臨床免疫学¹, Cedars-Sinai Medical Center²

P1-42 新規遊離IL-18測定法の開発と全身型若年性特発性関節炎症例への応用について

三輪友紀¹, 門脇紗織¹, 白木真由香¹,
鈴木紀子¹, 川本典生¹, 鎌足雄司²,
大西秀典¹

岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学¹, 岐阜大学糖鎖生命コア研究所糖鎖分子科学研究センター²

P1-43 ゲノム編集技術を用いた遺伝子多型機能解明のピットフォールと対策

河野通大^{1,2}, 波多野裕明^{1,2},
浅原健一郎², 高橋 悠^{1,2},
バゲルザデレザ^{1,2}, 川島 麗²,
荒川貴博², 中野正博², 石垣和慶^{1,2,3}

慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学教室¹, 理化学研究所 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム², 慶應義塾大学 ヒト生物学・微生物叢-量子計算研究センター (Bio2Q)³

P1-44 急性肝障害、ギラン・バレー症候群、重症疾患多発ニューロパチー、間質性肺炎、漿膜炎等の多彩な臓器障害を認めた、ペムブロリズマブによるirAEの1例

P1-45 治療に抵抗性であったirAE胆管炎の1例

P1-46 メボリズマブ治療中に増悪した好酸球性副鼻腔炎に対し、ベンラリズマブが有効であった好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の2症例

P1-47 Sjogren症候群との鑑別が困難だったSchnitzler症候群の一例

P1-48 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)との鑑別を要し多発単神経炎に対してリツキシマブ(RTX)が奏功したIgG4関連疾患(IgG4RD)の1例

P1-49 反復する発熱、多様な炎症所見、CRP高値からVEXAS症候群の診断に至った一例

P1-50 下血で発症し、潰瘍性大腸炎として5-ASA製剤で治療されていた血清ANCA高値で多関節炎を認める患者が、約10年後に末梢神経障害を来し顕微鏡的多発血管炎の診断に至った1例

P1-51 抗RNAポリメラーゼIII抗体および抗U1 RNP抗体が共存した血栓性微小血管症 (TMA) 合併例は免疫抑制療法が奏効する

P1-52 セルトリズマブベゴルの単剤投与にて良好な妊娠経過を得られている高安動脈炎の一例

高橋健太郎¹, 松木彩子¹, 西村寿貴², 海辺剛志¹

松戸市立総合医療センター アレルギーリウマチ科 リウマチ膠原病センター¹, 松戸市立総合医療センター 脳神経内科²

後藤 行, 尾城啓輔, 上野 真, 中代幸江, 田淵貴也, 春日良介, 谷木信仁, 碓井真吾, 中本伸宏, 金井隆典
慶應義塾大学医学部 消化器内科

今泉ちひろ¹, 前澤怜奈¹, 峰岸靖人¹, 小倉剛久¹, 奥平雄祐³, 波多野瑛太², 亀田秀人¹

東邦大学医療センター大橋病院 膠原病リウマチ科¹, 東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科², 国家公務員共済組合連合会立川病院 耳鼻咽喉科³

川島広稔¹, 策 愛子¹, 中世古知昭², 林雄一郎³, 廣瀬晃一¹

国際医療福祉大学成田病院 アレルギー膠原病内科¹, 国際医療福祉大学成田病院 血液内科², 国際医療福祉大学成田病院 病理診断科³

伊藤康彦^{1,2}, 杉山隆広^{1,2}, 高橋 樹¹, 小沢一世¹, 村松瑶紀¹, 竹村浩至¹, 松浦 功¹, 鈴木良夫³, 加々美新一郎¹

総合病院国保旭中央病院 アレルギー膠原病内科¹, 千葉大学医学部附属病院 アレルギー膠原病内科², 総合病院国保旭中央病院 臨床病理科³

甲斐心皓, 今 貴志, 小林麻里, 福田匡志, 横田雅也, 平栗雅樹

成田赤十字病院 リウマチ・アレルギー内科

高野櫻子^{1,2}, 小橋川剛², 清水国香², 南家由紀^{3,4}

昭和医科大学江東豊洲病院 臨床研修医¹, 昭和医科大学江東豊洲病院 リウマチ膠原病内科², 東京女子医科大学 臨床医学系内科学³, 東京女子医科大学病院 膠原病リウマチ内科⁴

轟 泰幸¹, 久保智史^{1,2}, 佐藤 実^{3,4}, 田中宏明², 宮川一平², 宮崎佑介², 田中良哉^{1,2}, 中山田真吾²

産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座¹, 産業医科大学 医学部 第1内科学講座², 産業医科大学 産業保健学部 人間情報科学³, 北九州八幡東病院⁴

和田 誠¹, 北出浩太郎¹, 磯田 有¹, 中林 周¹, 川人 豊²

京都第一赤十字病院 リウマチ内科¹, 京都府立医科大学 免疫内科学²

- P1-53** 多彩な関節外症状を合併した血管炎を伴う関節リウマチ(MRA)に対しトシリズマブ(TCZ)が著効した一例
矢部遥子, 後藤浩文, 藤原道雄, 北 靖彦
横浜労災病院 リウマチ科・膠原病内科
- P1-54** ラブリズマブ投与中に進行結腸癌が判明し、ペンブロリズマブを併用し根治切除術に至った視神経脊髄炎スペクトラム障害の一例
眞崎勝久¹, 吉村紀廣¹, 渡邊 充¹, 篠田紘司¹, 立石悠基², 中西良太³, 安藤幸滋³, 磯部紀子¹
九州大学大学院医学研究院神経内科学¹, 九州大学大学院医学研究院形態機能病理学², 九州大学大学院 消化器・総合外科³
- P1-55** 補体スクリーニング検査で診断された無症候性C7補体欠損症の一例
岩田有史¹, 目黒和行^{1,2}, 中島裕史¹
千葉大学医学部附属病院 アレルギー・膠原病内科¹, 千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部²
- P1-56** 難治性腸炎を呈し新規DCK1変異を認めた Hoyerall-Hreidarsson症候群
小林俊幸¹, 山本 健¹, 佐藤裕範¹, 山下喜晴¹, 奥主朋子¹, 青木孝浩¹, 中野泰至¹, 日野もえ子¹, 目黒和行², 細川淳一³, 沼田倫征⁴, 濱田洋通¹
千葉大学医学部附属病院 小児科¹, 千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部², 株式会社 Generize³, 九州大学 大学院農学研究院 生物化学分野⁴
- P1-57** 眼窩炎で当科紹介となり血管性浮腫様の病変と多彩な皮疹を繰り返したVEXAS症候群の一例
杉原幸一¹, 石田智也², 中島崇作¹, 島田裕美¹, 宮城太一¹, 牛尾友亮¹, 水崎旬音¹, 中條加奈子¹, 眞鍋直人¹, 和田真優子¹, 門脇則光², 土橋浩章¹
香川大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科¹, 香川大学医学部附属病院 血液内科²
- P1-58** 関節炎を契機に成人期に診断に至ったX連鎖無ガンマグロブリン血症の一例
高山明日香¹, 目黒和行^{1,2}, 横田雅也³, 前田 愛¹, 中島裕史¹
千葉大学大学院 アレルギー・臨床免疫学¹, 千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部², 成田赤十字病院 リウマチ・アレルギー内科³

ポスターセッション2 10月10日(金) 17:30~18:30 ポスター会場(ラピス)

- P2-1** 高疾患活動性の初発ANCA関連血管炎患者における末梢血免疫フェノタイプとリツキシマブの有効性との関連: FLOW studyより
宮崎佑介¹, 久保智史^{1,2}, 田中宏明¹, 福與俊介¹, 宮川一平¹, 轟 泰幸^{1,2}, 上野匡庸¹, 藤田悠哉¹, 酒井秀典¹, 田中良哉^{1,2}, 中山田真吾¹
産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹, 産業医科大学 分子標的治療内科学講座²
- P2-2** IgG4関連疾患(IgG4RD)における血球減少と脾腫の検討
池田公司郎^{1,2}, 花井俊一郎^{1,2}, 矢崎真由^{1,2}, 間瀬央子^{1,2}, 窪田総一郎^{1,2}, 小林義照^{1,2}, 中込大樹^{1,2}
山梨大学医学部附属病院リウマチ膠原病内科¹, 山梨大学医学部附属病院リウマチ膠原病センター²

- P2-3** 血清butyrophilin subfamily 3 member A2値は全身性エリテマトーデスの疾患活動性を反映する
工藤友喜, 河野通仁, 竹山脩平, 久田 諒, 藤枝雄一郎, 渥美達也
北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室
- P2-4** 抗MDA5抗体陽性患者の予後に関連する2つの経路の同定：予後因子とサイトカイン異常の解析より
倉沢和宏, 清水 彩, 檜山知佳, 長谷川杏奈, 吉田雄飛, 宮尾智之, 田中彩絵, 新井聡子, 前澤玲華, 有馬雅史, 池田 啓
獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科
- P2-5** Immunological characterization of ThA cells in SLE pathogenesis using single-cell RNA sequencing
照屋寛之¹, 牛島俊征¹, 後藤愛佳^{1,2}, 高橋秀侑¹, 板宮孝紘^{1,2}, 庄田宏文³, 土屋遥香¹, 岡村僚久^{1,3}, 藤尾圭志¹
東京大学大学院 医学系研究科内科学専攻 アレルギー・リウマチ内科¹, 東京大学大学院 医学系研究科 免疫疾患機能ゲノム学講座², 東京医科大学病院 リウマチ・膠原病内科³
- P2-6** 自己免疫疾患における加齢関連ヘルパー T (ThA) 細胞のエピゲノム修飾
後藤愛佳^{1,2}, 高橋秀侑², 照屋寛之², 牛島俊征², 板宮孝紘^{1,2}, 太田峰人², 岡村僚久^{1,2}, 藤尾圭志²
東京大学大学院医学系研究科 免疫疾患機能ゲノム学講座¹, 東京大学大学院医学系研究科 アレルギー・リウマチ学²
- P2-7** 超高感度デジタルELISAによる血清I/II/III型IFNの測定と免疫担当細胞のRNA-seqの統合解析によるSLE再燃予測因子の推定
安部 樹¹, 板宮孝紘^{1,2}, 土田優美¹, 土屋遥香¹, 庄田宏文³, 岡村僚久^{1,2}, 藤尾圭志¹
東京大学医学部附属病院アレルギー・リウマチ内科¹, 東京大学医学部免疫疾患機能ゲノム学講座², 東京医科大学病院リウマチ膠原病内科³
- P2-8** 自己免疫疾患に関連した進行性肺線維症におけるニンテダニブ加療継続の効果：KEIO-SARD-ILD コホート
鈴木浩司, 秋山光浩, 嶋貫佳奈子, 福井裕之, 金子祐子
慶應義塾大学医学部 リウマチ膠原病内科
- P2-9** 血清IL-1受容体アンタゴニスト値は大型血管炎の再燃予測因子となりえる
鈴木浩司¹, 石垣 星¹, 秋山光浩¹, 吉本桂子¹, ワリードアルシェーリ¹, 嶋貫佳奈子¹, 齋藤紘一¹, 武井裕史¹, 関 則靖^{1,2}, 辻元秀人^{1,2}, 千葉健治^{1,2}, 金子祐子¹
慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科¹, 田辺三菱製薬株式会社 免疫炎症創薬ユニット²
- P2-10** 関節リウマチ関連間質性肺炎の急性増悪において、HRCT所見の広がり予後・再発を規定する：KEIO-RA cohort
鈴木浩司, 秋山光浩, 嶋貫佳奈子, 金子祐子
慶應義塾大学医学部 リウマチ膠原病内科
- P2-11** ルブキネスカプセル(一般名：ボクロスポリン)の安全性～市販直後調査 6 箇月で入手した副作用症例集計～
田中知行, 高山智代, 柏 辰宇, 張 麗萍, 松川 悠, 田中寿樹, 西脇伸一, 福田泰彦
大塚製薬株式会社

P2-12 血管炎におけるアミノアシルtRNA合成酵素の検討

大山節子¹, 木村彰宏², 浅野麻衣¹,
山下裕之¹, 金子礼志¹, 鈴木春巳²

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 膠原病科¹, 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 肝炎・免疫研究センター 免疫病理研究部²

P2-13 特発性多中心性キャスルマン病においてnaive B細胞がIL-6の産生源である

齋藤紘一¹, 秋山光浩¹, 吉本桂子¹,
フリードアルシェーリ¹, 嶋貫佳奈子¹,
武井裕史¹, 関 則靖², 辻元秀人²,
千葉健治², 金子祐子¹

慶應義塾大学病院 リウマチ・膠原病内科¹, 田辺三菱製薬株式会社 免疫炎症創薬ユニット²

P2-14 高齢SLE患者の治療実態と施設間格差：全国DPCデータ解析

金本素子¹, 石川ベンジャミン光一²,
山崎 力²

静岡県立総合病院 総合内科/リウマチ科¹, 国際医療福祉大学大学院 医学研究科 社会医学研究分野²

P2-15 Results From the REGENCY Trial Assessing Efficacy and Safety of Obinutuzumab in Active Lupus Nephritis (encore)

田中良哉¹, Rovin Brad H.²,
Furie Richard A.³, Garg Jay P.⁴,
Santiago Mittermayer B.⁵,
Aroca-Martinez Gustavo⁶,
Zuta Santillan Adolfin Elizabeth⁷,
Raghu Harini⁴, Hassan Imran⁸,
Yoo Bongin⁴, Martins Elsa⁹,
Sehgal Himanshi⁹,
Omachi Theodore A.⁴,
Schindler Thomas⁹,
Pendergraft III William F.⁴,
Malvar Ana¹⁰

Department of Molecular Targeted Therapeutics, University of Occupational and Environmental Health, Japan¹, Department of Internal Medicine, The Ohio State University College of Medicine, Columbus, OH, USA², Division of Rheumatology, Northwell Health, Great Neck, NY, USA³, Genentech, Inc., South San Francisco, CA, USA⁴, Bahiana School of Medicine and Public Health and UFBA, Federal University of Bahia, and Clinica SER da Bahia, Salvador, Brazil⁵, Universidad Simon Bolivar, Barranquilla, Colombia y Clinica de la Costa, Barranquilla, Colombia⁶, Instituto de Ginecologia y Reproduccion, Lima, Peru⁷, Hoffmann-La Roche Ltd, Mississauga, ON, Canada⁸, F. Hoffmann-La Roche Ltd, Basel, Switzerland⁹, Organizacion Medica de Investigacion, Buenos Aires, Argentina¹⁰

P2-16 機械学習を用いて特定した成人スチル病新規疾患活動性指標

間木麻友¹, 吉田広人¹, 玉井博也²,
松本紘太郎², 吉本桂子², 秋山光浩²,
近藤 泰², 菊池 潤², 松本義弘¹,
添田哲弘¹, 金子祐子²

中外製薬株式会社 プロダクトリサーチ部¹, 慶應義塾大学 医学部 リウマチ・膠原病内科²

P2-17 皮膚微小環境の加齢変化の検討

吉岡華子¹, 渡邊 玲², 藤本 学¹

大阪大学大学院医学系研究科 皮膚科¹, 順天堂大学大学院医学研究科 皮膚科²

P2-18 膠原病における自律神経障害に関する検討

劉 欣然¹, 中根俊成¹, 向野晃弘²,
温井孝昌¹, 梅田雅孝³, 中村英樹⁴,
坪井洋人⁵, 浅島弘充⁵, 吉崎 歩⁶,
浅野善英⁷, 松尾秀徳⁸, 中村 正⁹,
田村直人¹⁰, 佐藤伸一⁶, 貝沼茂三郎²,
中辻裕司¹, 川上 純³

富山大学 脳神経内科¹, 富山大学 和漢診療科², 長崎大学 リウマチ・膠原病内科³, 日本大学 血液膠原病内科学⁴, 筑波大学 膠原病リウマチアレルギー内科学⁵, 東京大学 皮膚科学⁶, 東北大学 皮膚科⁷, 国立病院機構長崎川棚医療センター 臨床研究部⁸, 桜十字病院 リウマチ膠原病内科⁹, 順天堂大学 膠原病内科学¹⁰

P2-19 抗Ku抗体陽性筋炎における間質性肺疾患、心病変と予後に関する後方視的検討

竹内 遼¹, 中嶋 蘭¹, 廣部圭祐¹,
吉田和馬¹, 小川惇史¹, 中窪悠登¹,
中山洋一¹, 吉田常恭¹, 納田安啓¹,
笹井恒雄¹, 三宅啓史², 秋山千史³,
山本真大³, 大江克昌³, 松田翔悟³,
鈴鹿隆保³, 辻 英輝¹, 小谷卓矢³,
三森経世⁴, 森信暁雄¹

京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学¹, 天理よろづ相談所病院 総合内科², 大阪医科薬科大学 内科学(IV) リウマチ膠原病内科³, たけだ膠原病リウマチクリニック⁴

P2-20 炎症性腸疾患における血小板単球複合体 (PMC) の新規バイオマーカーとしての可能性

八木直人, 伊藤友佳, 佐野泰樹,
本澤有介, 斎藤詠子, 深田憲将, 長沼 誠
関西医科大学 内科学第三講座

P2-21 2型リアノジン受容体の構造安定化によるデキストラン硫酸ナトリウム誘発性大腸炎の抑制効果の検証

名和田隆司¹, 坂本明彦², 合田晃平¹,
末冨 建¹, 内海仁志¹, 山田悠介²,
辻 竣也², 竹本研史², 中村浩士¹,
朝霧成挙², 佐野元昭¹

山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学¹, 山口大学大学院医学系研究科 薬理学²

P2-22 間質性肺疾患における老化2型肺胞上皮細胞のI型インターフェロン経路の活性化

古川果林¹, 西尾純子^{1,2}, 本村香織¹,
山田善登¹, 南木敏宏¹

東邦大学医学部 内科学講座 膠原病学分野¹, 東邦大学医学部 免疫疾患病態制御学講座²

- P2-23** サイトメガロウイルス前部ぶどう膜患者のウイルスタンパクに対するT細胞免疫応答
筒井紘樹, 八幡信代, Lestari Tantri, 福井千博, 倉元史織, 中村 陸, 山名智志, 柴田健輔, 園田康平
九州大学眼科学教室
- P2-24** 抗リウマチ薬の腎機能に与える影響
大矢佳寛^{1,2}, 戸田陽介², 若林 豊², 梅宮恵子², 石島和幸², 中澤卓也², 松村竜太郎^{2,3}
国立病院機構千葉医療センター千葉東病院 臨床研究部 自己免疫疾患研究室¹, 国立病院機構千葉医療センター千葉東病院 リウマチ・アレルギーセンター², ツチダクリニック リウマチ科³
- P2-25** 帯状疱疹により運動神経麻痺を来した免疫抑制剤投与中の3症例
大矢佳寛^{1,2}, 戸田陽介², 若林 豊², 梅宮恵子², 石島和幸², 中澤卓也², 松村竜太郎^{2,3}
独立行政法人 国立病院機構 千葉医療センター千葉東病院 臨床研究部 自己免疫疾患研究室¹, 国立病院機構千葉医療センター千葉東病院 リウマチ・アレルギーセンター², ツチダクリニック リウマチ科³
- P2-26** HTLV-1関連ぶどう膜炎を疑い硝子体生検を行った3症例
浅原裕樹¹, 八幡信代¹, 浅原健一郎¹, 大久保文彦², 岩崎 健², 長谷川英一⁴, 武田篤信³, 吉川 洋¹, 園田康平¹
九州大学 眼科¹, 九州大学 病理², 大分大学 眼科³, 九州医療センター⁴
- P2-27** 当科におけるグルココルチコイド誘発性骨粗鬆症管理の現状と課題
雪嶋俊孝, 小川和浩, 田北響子, 畠山真和, 大久保悠介, 古川省悟, 下山久美子
浜松医科大学内科学第三講座免疫リウマチ内科
- P2-28** 住民健康診査受診者を対象とした関節リウマチ二次検診からの発症追跡研究:Nagasaki Island Study
玉井慎美¹, 野中文陽², 辻 良香², 川上 純¹
長崎大学 リウマチ・膠原病内科¹, 長崎大学 離島・へき地医療学²
- P2-29** 関節リウマチに対する皮下注メトトレキサートの臨床的有効性とMSUS反応性の検討:経口製剤との比較を含む観察研究
駒ヶ嶺正嗣^{1,2}, 田口紗理², 仲 哲治¹, 駒ヶ嶺正隆², 藤本 穰¹
岩手医科大学医学部 リウマチ・膠原病・アレルギー内科¹, 駒ヶ嶺リウマチ・整形外科クリニック²
- P2-30** 精神的ストレスは滑膜線維芽細胞におけるIL-6シグナル依存的に関節炎を増悪させる
田村 潤, 田中 繁, 餌取慶史, 橋場大輔, 中島裕史
千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学

P2-31 ケモカイン受容体CCR4による動脈硬化制御機構の解明

佐々木直人^{1,2}, 田中 亨^{1,3},
Krisnanda Aga¹, 伊藤 謙¹,
堀部紗世¹, 松尾一彦⁴, 中山 隆⁴,
力武良行¹

神戸薬科大学 医療薬学研究室¹, 神戸大学大学院
医学研究科 循環器内科学講座², 立命館大学薬学
部 炎症・再生機構研究室³, 近畿大学薬学部 化
学療法学研究室⁴

P2-32 消化管障害を伴うNSAID-Exacerbated
Respiratory Diseaseは生物学的製剤に治療抵抗
性の可能性がある

玉地智宏

千葉労災病院 アレルギー・膠原病内科

P2-33 A Semi-Quantitative Evaluation of Leniolisib
Treatment Response Through a Physician
Survey of Patients with Activated PI3K δ
Syndrome (APDS) Under in an Early Access
Programme (EAP)

Ewen Munro¹, Allison Morgan²,
Jo Luscombe¹, Jason Bradt³

Pharming Group N.V.¹, Metis Clinical Ltd²,
Pharming Healthcare Inc, Warren, New Jersey,
United States³

P2-34 Results of a phase 3 open-label, single-arm,
12-week study evaluating leniolisib (a PI3K
 δ inhibitor) in pediatric patients aged 4-11
Years with activated PI3K δ syndrome

井澤和司¹, Koneti Rao²,
Manish Butte³, Benedicte Neven⁴,
Michaela Semeraro⁵, Yael Gernez⁶,
Shanmuganathan Chandrakasan⁷,
金兼弘和⁸, 八角高裕¹, Alanvin Orpia²,
Ladan Foruraghi⁹, Lauren Pauls⁹,
Lavenda Kluczynski²,
Jason Bradt¹⁰, Anurag Relan¹⁰,
Gulbu Uzel²

京都大学大学院 医学研究科 発達小児科学¹,
National Institute of Allergy and Infectious
Diseases, National Institutes of Health, Bethesda,
Maryland, United States², Department of
Pediatrics, Division of Immunology, Allergy,
and Rheumatology, University of California
Los Angeles, Los Angeles, California, United
States³, Pediatric Immunology-Hematology and
Rheumatology Unit, Necker Hospital for Sick
Children, Paris, France⁴, Paris Cite University
and Clinical Investigation Center, Necker Hospital
for Sick Children, Paris, France⁵, Department
of Pediatrics, Division of Allergy, Rheumatology,
and Immunology, Stanford University School of
Medicine, Stanford, California, United States⁶,
Division of Bone Marrow Transplant, Aflac
Cancer and Blood Disorders Center, Children's
Healthcare of Atlanta, Emory University School
of Medicine, Atlanta, Georgia, United States⁷,
東京科学大学 発生発達病態学分野⁸, Clinical
Research Directorate, Frederick National
Laboratory for Cancer Research, Bethesda,
Maryland, United States⁹, Pharming Healthcare
Inc, Warren, New Jersey, United States¹⁰

P2-35 口腔扁平苔癬の病態形成における腸内細菌叢の dysbiosisと制御性T細胞の関与

横溝志保¹, 金子直樹^{2,3}, Lijing YAN¹, 陳 鶴³, 森山雅文³, 川野真太郎¹

九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 顎顔面腫瘍制御学分野¹, 九州大学大学院歯学研究院 OBT研究センター², 九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 口腔顎顔面外科学分野³

P2-36 化学療法に伴う二次性低ガンマグロブリン血症に対する皮下免疫グロブリン補充療法の投与効果の検討

伊藤 駿^{1,2}, 忽滑谷寛直¹, 濱田高志¹, 遠藤聖英¹, 栗原一也¹, 高橋宏通¹, 三浦勝浩¹, 相澤志保子², 中村英樹¹

日本大学医学部 血液膠原病内科分野¹, 日本大学医学部 微生物学分野²

P2-37 経鼻粘膜ワクチン応答に対するアレルギー性鼻炎の影響の評価

伊藤 崇¹, 内田洋平³, 森 裕美³, 中橋理佳^{2,3}, 幸 義和³, 中島裕史^{1,2}

千葉大学大学院 医学研究院 アレルギー・臨床免疫学¹, 千葉大学 未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点², 千葉大学医学部附属病院 ヒト粘膜ワクチン学部門³

P2-38 新型コロナワクチン接種後のCOVID-19発症に与える免疫学的因子の解明

影山貴弘, 伊藤 崇, 小島祥太郎, 須賀謙介, 田中 繁, 中島裕史

千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学

P2-39 抗炎症作用を有するヘパリンによる流早産および胎児炎症反応の予防効果ー LPS誘導マウスモデルにおける免疫・酸化ストレス応答の解析

室伏実紀¹, 荻津美和¹, 中村聡子¹, 井野 創^{2,3}, 堀井裕美^{2,3}, 市川智子³, 渡邊朝子³, 海渡由紀³, 根岸靖幸^{2,3}, 鈴木俊治³, 森田林平²

日本医科大学医学部¹, 日本医科大学微生物学免疫学教室², 日本医科大学女性診療科産科³

P2-40 流産既往着床不全不妊症例におけるイントラリピッド療法の免疫抑制効果と妊娠転帰に与える影響

松見泰宇

まつみレディースクリニック

P2-41 新生児のCD4陽性ナイーブT細胞に発現するPD-1の機能

岡田侑樹¹, 藤山 聡², 永藤元道³, 竹内秀輔³, 高田英俊^{3,4}

筑波大学大学院人間総合科学学術院 人間総合科学研究群¹, 筑波大学医学医療系茨城県地域臨床教育センター², 筑波大学附属病院小児科³, 筑波大学医学医療系小児科⁴

P2-42 健康長寿者の末梢血における細胞障害性CD4+T細胞の異質性探索研究

井口 創^{1,2,3}, 中野正博², 浅原健一郎², 西野貴大^{2,3}, 高橋 悠^{2,3}, 波多野裕明^{2,3}, 河野通大^{2,3}, 夏本文輝², 佐々木貴史⁵, 新井康通⁵, 橋本浩介⁶, 金子祐子¹, 石垣和慶^{2,3,4}

慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科¹, 理化学研究所 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム², 慶應義塾大学医学部 微生物・免疫学教室³, 慶應義塾大学 ヒト生物学・微生物叢・量子計算研究センター(Bio2Q)⁴, 慶應義塾大学医学部 百寿総合研究センター⁵, 大阪大学 蛋白質研究所⁶

P2-43 IL-17産生 γ δ T細胞の維持機構の解明

須藤 明, 阿部和也, 林 佑紀, 中島裕史
千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学

P2-44 疾患病態に寄与するtranscription factor-gene regulatory networkの解明

高橋 悠^{1,2}, 波多野裕明^{1,2}, 中野正博², 土田優美³, 住友秀次³, 鈴木亜香里⁴, 高地雄太⁵, 藤尾圭志³, 山本一彦⁴, 石垣和慶^{1,2,6}

慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学教室¹, 理化学研究所 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム², 東京大学大学院医学系研究科内科学専攻 アレルギー・リウマチ学³, 理化学研究所 生命医科学研究センター 自己免疫疾患研究チーム⁴, 東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所 ゲノム機能多様性分野⁵, 慶應義塾大学 Human Biology-Microbiome-Quantum Research Center (WPI-Bio2Q)⁶

P2-45 当院における免疫関連有害事象関節炎(irAE関節炎)の臨床的特徴の解析

高橋 樹¹, 村松瑶紀¹, 伊藤康彦¹, 杉山隆広¹, 竹村浩至¹, 松浦 功¹, 中村 朗², 加々美新一郎¹

総合病院国保旭中央病院 アレルギー・膠原病内科¹, 総合病院国保旭中央病院 化学療法科²

P2-46 免疫チェックポイント阻害薬により唾液腺炎を発生した肺癌併発関節リウマチ患者の一例

西山 進¹, 鈴木朋子²

一般財団法人倉敷成人病センター リウマチ膠原病センター¹, 一般財団法人倉敷成人病センター 内科²

P2-47 肝機能障害を伴い肝生検組織でGalectin-10陽性を認めた好酸球増多症(HES)の1例

吉木優香^{1,2}, 三木春香¹, 片寄愛菜¹, 柳下瑞希¹, 杉田稔貴¹, 西山泰平¹, 清水 優¹, 大山綾子¹, 安部沙織¹, 北田彩子¹, 浅島弘充¹, 近藤裕也¹, 坪井洋人¹, 松本 功¹

筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科¹, 筑波大学 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 フロンティア医科学学位プログラム²

P2-48 多発症脳出血・小脳腫脹を背景に閉塞性水頭症を合併したWiskott-Aldrich症候群の1例

松園 優, 高橋和樹, 瀬越尚人, 安部樹太郎, 大浦果寿美, 寺下友佳代, 平林真介, 長 祐子, 真部 淳, 植木将弘
北海道大学病院 小児科

P2-49 成人発症モザイク変異型TNF 受容体関連周期性症候群（TRAPS）の一例

金本素子，袴田康弘

静岡県立総合病院 総合内科/リウマチ科

P2-50 複数回の組織生検で診断に至った，脊髄炎・肺高血圧・血球貪食症候群・蛋白尿が出現し全身性エリテマトーデスmimickerであった血管内リンパ腫の一例

中本真緒，栗原俊二郎，亀田脩平，高橋達郎，安井昌博，井田友明，古田俊介，鈴木浩太郎，中島裕史

千葉大学医学部 アレルギー・臨床免疫学

P2-51 TTP既往を有しEBV再活性化を伴うSLEにリツキシマブが奏効した1例

織田一輝，越田悠太，楊 宏平，西田優理，永本 匠，村部浩之

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

P2-52 IL-18/CXCL9/sTNFRIIプロファイリングによるマクロファージ活性化症候群病態の評価が治療選択に有用であった成人発症スチル病の1例

姜 明里¹，齋藤鉄也¹，平澤友梨²，鏑田拓那³，高見 健¹，小宮陽仁¹，畠野真帆²，金子修也²，清水正樹³，梅澤夏佳¹，保田晋助¹

東京科学大学病院 膠原病・リウマチ内科¹，東京科学大学病院 小児科/発生発達病態学²，東京科学大学病院 小児科/茨城県小児周産期地域医療学³

P2-53 IL-6阻害治療開始後にグルココルチコイド不応性の呼吸器病変が出現し、気管支鏡検査で肺胞蛋白症と診断された関節リウマチの1例

佐藤 泉，大和田高義，島本和季，中山春菜，高橋智美，伊藤祐香理，廣川尚慶，北島 亮，色川正洋，尾崎敦孝，小林貴行，佐藤構造，杉立 溪，大橋真有子，渡邊浩祥，佐藤英幸，高山賢哉，平田博国

獨協医科大学埼玉医療センター 呼吸器・アレルギー内科

P2-54 両側大腿筋膜炎を呈した成人発症Still病の1例

永田真理奈，米澤春花，高取宏昌

浜松医療センター 膠原病・リウマチ内科

P2-55 皮膚・眼所見や冠動脈病変から診断に至った成人発症川崎病の一例

亀田脩平¹，古田俊介¹，宮下 開¹，高橋達郎¹，安井昌博¹，中川柚帆¹，井田友明¹，鈴木浩太郎¹，中島裕史¹，上原孝紀²

千葉大学医学部附属病院 アレルギー膠原病内科¹，千葉大学医学部附属病院 総合診療科²

P2-56 爪周囲ダーモスコプ所見が正常な全身性強皮症患者におけるカラードップラー超音波検査で検出された深部末梢灌流障害

小村一浩¹，長谷川稔²，小寺雅也³，松下貴史⁴

金沢赤十字病院 皮膚科¹，福井大学 皮膚科²，JCHO中京病院 皮膚科³，金沢大学 皮膚科⁴

P2-57 抗SS-A抗体、抗セントロメア抗体陽性を伴い、抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎と考えられた一例

戸田陽介，大矢佳寛，若林 豊，石島和幸，梅宮恵子，松村竜太郎，中澤卓也

独立行政法人国立病院機構千葉医療センター千葉東病院

P2-58 藤原隆家（979－1044）の交感性眼炎早川 智^{1,3}, 柳井亮二², 相澤志保子³日本大学総合科学研究所¹, 徳島大学医学部眼科学教室², 日本大学医学部病態病理学系微生物学分野³**P2-59** 免疫抑制治療単独で治癒が得られたが骨吸収抑制治療単独では部分奏功に留まったSAPHO症候群に伴う下顎骨骨髓炎の一例小田修宏, 細矢 匡, 大庭聖也,
梅澤夏佳, 岩井秀之, 保田晋助

東京科学大学病院 リウマチ膠原病内科